

ながの 地域づくりサミット^仮

つどい、つながり、みつかる ながの。

2018.2.12 《振替休日》
13:30 ~ 17:00

要申込み

参加費無料

会場 長野市生涯学習センター [TOIGO WEST 内]
(長野市大字鶴賀問御所町 1271-3)

【交流会】17:30 ~ 会費 3,000 円

会場 COLORFUL [カラフル] (長野駅善光寺口より徒歩1分/長野市南千歳1-16-14)

タイムテーブル

13:00~ 受付

13:30~ 開会

「ながののなごみ」あひあぶれいく

第1部 「ながののまなび」

- ゲストスピーカーによる
プレゼン & トークセッション

テーマ

- A 人の集まる場づくり
- B イベント仕掛け人
- C 地域の個性を活かす
- D 森と農
- E アウトドアアクティビティ

第2部 「ながののよいあい」

- テーマ別意見交換・情報交換

テーマ なぜ若者は
帰ってこない? 他

~17:00

17:30~ 第3部 交流会「ながのうたげ」
(~19:30 閉会)

長野県内で

地域づくりに汗をかいている人たちが
つどい、つながり、新しい出会いや
刺激をみつけられ

次の一歩を踏み出せる

そんな場を作りたいと思い

地域づくりサミット^仮を企画しました。

地域も分野も違うけれど

広い「ながの」の

元気な仲間がつどえば

新しい何かがきっと

みつかる・はじまる・うまれるかも?!

地域づくりサミット^仮について

従来の地域づくりという枠にとらわれることなく、新たな長野県の地域づくりの未来を模索するため、本サミットを仮の段階として位置付けました。
①を外して新たなる道を拓くのは、参加者の皆様です。

詳しくはこちらをご覧ください。

URL <http://ynet.happygate.co.jp/event/summit/>

第1部「ながののまなび」ゲストスピーカー [敬称略・50音順]

(内容・ゲストスピーカーの変更がある場合がございます。ご了承ください。)

会って、お話が聞ける方々

テーマA 「人の集まる場づくり」

蒲沼 明 (木曾町)

ポッカデザインワークス

仕事場を地域に向けて開く「働きびらき」というスタンスで、木曾の中と外、職業や年代を超えて様々な人同士を繋ぐこと。そしてそこから湧きあがる「こと」や「もの」を大きな流れにして外に広げることが目的とした場、「ZUNNE」を試行錯誤しながら運営。

波多腰 遥 (長野市)

CREEKS COWORKING NAGANO

コワーキングスペース「CREEKS COWORKING NAGANO」および若者向けのコミュニティカフェ「tsunagno」のスタッフとして活躍。過去には、「信州若者1000人会議」の運営や衆院選・長野市長選に合わせて若者の声を発信する活動「アオトーンナガノ」を企画。既存のコミュニティが受容できない個々人の悩みや疑問をオープンにして成長できる環境づくりの実践に日々奮闘中。

村澤 雄大 (天龍村)

ツメモガキ

天龍村地域おこし協力隊 OB。「天龍村に住んでいる人を知ってもらいたい」そんな想いでシェアハウスを経て「ゲストハウス満月屋」ただハコモノを作っても、「他人事」なので、村の人からおさがりで資材を集め、都会の若者の力を借りてリノベーション！いつもいきあたりばったりだけれど自然と仲間は増えていく。

テーマB 「イベント仕掛け人」

高橋 歩 (飯田市)

山暮らしカンパニー

「ワクワクしよう、やってみよう」を合言葉に遠山郷のファンを増やすべく活動中。都会でのコミュニティづくりや滞在型イベントの企画、暮らしに密着した地域メディア「遠山 GOHOME!」の運営を行う。今年の9月からは、若者が集う拠点をつくるべく、築100年の古民家をリノベーション中。

間藤まりの (上田市)

真田ゆめぐる project

上田市真田地域の魅力、見たい、ふれたい、広めたい。声をかけて集まったメンバーと2016年から活動。たった5人のマルシェだった「さとこのわ」。地域内外いるんな縁でぐっと幅が広がって、2年間で約1,500人を超す繋がりとなった。何事も「ゆるくめいっぱい」がモットー。

マヤソン ケビン/河野 岳 (軽井沢町)

本軽井沢会

本軽井沢会は、軽井沢町の東部に利害関係を持っている方が誰でも参加できるボトムアップ組織です。自分達の町を自分達の意識と自分達の努力で良くする手段です。設立は2017年、現在は約150人の会員です。

テーマC 「地域の個性を活かす」

伊藤 将人 (池田町)

Maple Tree

長野県池田町を中心に、2015年から信州池田活性化プロジェクト「MapleTree」の代表として、フリーペーパーいけだいの発行を中心に様々な企画に関わる。最近では教育系団体Beyond Schoolの長野県エリマネとして、多くの大学生と共に県内の高校や大学でキャリアに関わるWSを開催中。

熊谷 功 (飯島町)

いいじま手打ち蕎麦の会

飯島町では誰もが知っている、この会。移住希望者、移住者、地元の方が参加している。そばにかかる情熱は大きく、チームワークも最強。蕎麦打ちで繋がるコミュニティは深い。蕎麦だけに、「つなぎ」が大事。

宮本 総子 (下諏訪町)

有限会社クローバーデザイン

「消費されない永遠のデザインとは何か」をテーマに、観光、まちづくり、工業…今存在しているモノ・コト、依頼主が創り出したい未来をブレずに伝えること、企業とその先にいるお客様に、情報を価値あるものとして歪まずに伝えることを常に意識して、デザインの仕事を多岐に展開。

テーマD 「森と農」

小川 源太 (上田市)

信州上田奏龍の会

若手農業生産者と加工・飲食店などを結び、地産地消のみならず、都市圏に対してもオリジナルブランドの商品開発を行い販路を拡大し、地域経済活性化に取り組んでいる。その一分野で、市内で残る1件となった養豚場を営み「信州太郎ぼーく」としてブランド化し展開している。

加藤 翼 (京都府)

就林する佐久穂出身の京大生

昨年度、休学中に『東北食べる通信』の発行を手伝い、農漁業の現場を消費者に伝える仕事に携わる。その後、自分の生の根本を支える一次産業の現場を深く知りたいたいと思い、自分の足で行くようになる。しまいには、自分の身体で感じたいと思い、卒業後の来年度からは、鳥取県の林業事業体に就職予定。

福永 朋子 (小谷村)

ふたつき農園

小谷村での農業の可能性を広げたいと思い、伊折集落で集落営農を手伝っています。夏はミニトマト、冬は雪中キャベツなどの収穫・出荷に携わっています。自分でも「ふたつき農園」を立ち上げ、小谷産の旬野菜を都市部のお客さんに定期宅配しています。農業中心の生活を実践中です。

テーマE 「アウトドアアクティビティ」

田中 崇 (上田市)

信州上田アウトドアグループ

上田市を中心とした複数のアウトドア活動を通じて、地域振興に貢献したい想いをもち活動している。地の利を活かしたフィールドを活用・整備しながらアウトドアアクティビティの商品開発も行う。関連グループ間で協働し、それぞれの事業を拡大しながら実施し、県外からの参加者を増やしている。

橋本 浩基 (箕輪町)

ネイバー・ワイルドネイチャーみのわ

東京都江戸川区出身。2014年箕輪町地域おこし協力隊に就任し、グリーンツーリズム参加者への動植物のガイド、箕輪町の自然の素晴らしさを伝えるエコツアーを実施。2017年からはネイバー・ワイルドネイチャーみのわを設立し、「近所の大自然シリーズ・自然の楽校エコツアー」などを実施している。

三谷 恵 (飯島町)

飯島町営業部

飯島町の特命チーム、営業部。「儲かる飯島町へのチャレンジ」で、様々な取り組みをしている。その中で、自然を活かしたアウトドアプログラムの企画運営を中心に、人と人とのつながりを大事にしながら活動している。

お申込み方法

- 右のQRコードからお申込みください。

URL: <http://www2.happygate.co.jp/summit-order/>

お申込み締め切り 2月6日(火)まで



《連絡先》「地域づくりサミット」事務局

(長野県 企画振興部 地域振興課 地域企画係)
TEL:026-235-7023 FAX:026-235-7397
E-mail:chiiki@pref.nagano.lg.jp

